

第1号様式

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

町田市長 様

印は省略できます。
押印する場合、申請書と報告書は、
同じ印鑑を使用してください。

申請者 主催団体名 ○×△協会
代表者氏名 ○〇 ○〇
住所 町田市森野2-2-22
電話 042-724-2102
担当者(申請者と異なる場合は記入してください。)
担当者氏名 ◆◆ ◆◆
住所 町田市森野2-2-22
電話 042-724-2102

後援申請書

町田市の後援を受けたいので、町田市後援事務取扱要綱第3の規定により、下記のとおり申請します。

記

事業名	〇〇〇に関する講演会
開催期日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日(土)～〇〇〇〇年〇〇月〇〇日(日)(日)
開催場所	□□□コンベンションホール
入場料金等	無料 <input checked="" type="radio"/> 有料 (金額 100円)
事業概要	市内在住の方を対象に、〇〇〇に関する啓発のための講演会を開催します。なお、当日は参加者の方から資料代として100円を徴収いたします。
添付資料	※添付する資料を記入してください 例：(1) 事業計画書 (2) 予算書 (3) チラシ (原稿等)
同意事項	次の事項に同意の上、申請します。 <input checked="" type="checkbox"/> 政治的又は宗教的な活動を行わないこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 私的な利益を目的としないこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 事業終了後、90日以内に後援事業実施報告書を提出すること。 <input checked="" type="checkbox"/> その他町田市後援事務取扱要綱に基づき事業を実施すること。

備考

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日

事業計画書

団体名	〇×△協会
事業名	〇〇〇に関する講演会
事業の趣旨・目的	市内在住の方を対象に、〇〇〇に関する啓発のための講演会を開催します。
事業内容	1. 〇〇〇の現状と今後について(講師:〇〇氏) 2. パネルディスカッション 3. 質疑応答
開催日時	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日(土)~〇〇〇〇年〇〇月〇〇日(日)
会場	
想定参加者・来場者数	300名
入場料金等	100円(資料代として)
その他	

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日

事業予算書

	項目	金額	内容
収入	協賛金	200,000	支援団体等からの協賛金
	資料代	30,000	100円×300人
		合計①	230,000
支出	会場費	60,000	会場使用料30,000円/日×2日
	広告費	20,000	ポスター作製費等
	謝礼	80,000	講師謝礼
	資料印刷費	30,000	
	予備費	40,000	
		合計②	230,000
	収支(①-②)	0	

【ご注意ください】

- ・収入と支出は同額にしてください。
- ・収入と支出の差額において収入が多い場合、余剰金や繰越金等の名称で、支出の項目に計上することは認めません。

第4号様式

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

町田市長

様

印は省略できます。
押印する場合、申請書と報告書は、
同じ印鑑を使用してください。

申請者 主催団体名 ○×△協会
代表者氏名 ○〇 ○〇
住所 町田市森野2-2-22
電話 042-724-2102
担当者(申請者と異なる場合は記入してください。)
担当者氏名 ◆◆ ◆◆
住所 町田市森野2-2-22
電話 042-724-2102

後援申請事項変更申請書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日付け××町××第××号で後援の決定を受けた事業について、下記のとおり申請内容に変更がありましたので、町田市後援事務取扱要綱第6の規定により申請します。

記

事業名	〇〇〇に関する講演会		
開催期日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日(土)～〇〇〇〇年〇〇月〇〇日(日)		
変更事項	項目	変更前	変更後
	会場	□□□コンベンションホール	△△△ホール
変更理由	お問い合わせが多数あり、定員超過が見込まれるため、より大きな会場に変更します。		

第6号様式

〇〇〇〇年〇月〇日

町田市長

様

印は省略できます。
押印する場合、申請書と報告書は、同じ印鑑を使用してください。

申請者 主催団体名 ○×△協会
代表者氏名 ○〇 ○〇
住所 町田市森野2-2-22
電話 042-724-2102

担当者(申請者と異なる場合は記入してください。)

担当者氏名 ◆◆ ◆◆
住所 町田市森野2-2-22
電話 042-724-2102

後援事業実施報告書

後援事業が終了したので、町田市後援事務取扱要綱第8の規定により、下記のとおり報告します。

記

事業名	〇〇〇に関する講演会			
開催期日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日(土)～〇〇〇〇年〇〇月〇〇日(日)			
開催場所	△△△ホール			
参加人数	延 500 人			
事業費	項目	金額	内容	
	収入	協賛金	200,000	支援団体等からの協賛金
		資料代	50,000	100円×500人
		合計	250,000	
	支出	別添資料あり		
		合計	250,000	
事業の成果	想定を上回る参加者数となり、〇〇〇に興味関心を持つ人が多いことがわかりました。今後も継続して講演会を開催していきたい。			

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日

事業決算書

	項目	金額	内容
収入	協賛金	200,000	支援団体等からの協賛金
	資料代	50,000	100円×500人
		合計①	250,000
支出	会場費	80,000	会場使用料40,000円/日×2日
	広告費	20,000	ポスター作製費等
	謝礼	80,000	講師謝礼
	資料印刷費	50,000	
	雑費	20,000	郵送代、消耗品購入費等
		合計②	250,000
	収支(①-②)	0	

【ご注意ください】

- ・収入と支出は同額にしてください。
- ・収入と支出の差額において収入が多い場合、余剰金や繰越金等の名称で、支出の項目に計上することは認めません。